

DSL. ジャパン、 食品添加物『微粒二酸化ケイ素』でハラール認証を取得

2016年2月16日

DSL. ジャパン(本社:東京新宿区)の赤穂工場で生産する食品添加物『微粒二酸化ケイ素』4品目に対して、宗教法人 日本ムスリム協会より、イスラーム法に基づくハラール認証を取得しました(2015年12月2日)。

今回認証された製品は、SIPERNAT[®] 25(シペルナート[®] 25)、カープレックス[®] FPS-500 など4品目で、いずれも日本食品衛生法の食品添加物規格に記載された『微粒二酸化ケイ素』に該当します。SIPERNAT[®] 25については、顧客の要望もあり、(財)日本品質保証機構(JOA)より、食品安全マネジメントシステム(ISO 9001-HACCP)の認証も取得しています。

宗教法人 日本ムスリム協会よりハラール認証を取得するに当たって、拓殖大学イスラーム研究所に研究調査を委託し、前述の製品を製造するために使用する全ての原材料及び製造工程がイスラーム法で許されたもの(ハラール)であることの確認を受けました。さらに、2015年12月2日にイスラーム法の専門家により、DSL. ジャパン 赤穂工場の査察が実施され、査察結果に対して、拓殖大学イスラーム研究所内にある、日本で唯一のシャリーア専門委員会で審議された結果、ハラール証明書が発給されました。この認証の有効期間は2016年12月2日までの1年間で、その後毎年更新されることとなります。

DSL. ジャパンでは、今回の認証取得を機に、成長市場である東南アジアなどイスラーム諸国への販売拡大を目指します。今後、食品添加物以外の用途、例えば医薬品、歯磨き粉、インク・塗料、紙などでもハラール認証に対する要望があれば、積極的に他の品種にも拡大していく予定です。

久保 悦子
DSL. ジャパン株式会社
エグゼクティブ アシスタント
TEL 03-5323-7423
FAX 03-5323-7399
etsuko.kubo@evonik.com



DSL. ジャパン株式会社
〒163-0938
東京都新宿区西新宿 2-3-1
新宿モノリス 12F

www.carplex.jp

DSL. ジャパンについて

DSL. ジャパン株式会社は、エボニック ジャパン株式会社と塩野義製薬株式会社の合弁会社として 2003 年 8 月に発足しました。沈降シリカ、ゲルタイプシリカおよびつや消し剤事業を行っています。

エボニックについて

ドイツのクリエイティブな産業グループであるエボニックは、スペシャルティケミカルの世界的リーダーです。ニュートリション&ケア、リソースエフィシエンシー、パフォーマンス マテリアルズの部門で事業を展開しています。エボニックの強みは、革新的な技術力と統合的な技術プラットフォームです。2014 年度は 33,000 人以上の社員を有し、総売上高は約 129 億ユーロ、EBITDA(金利・税金・償却前利益)は約 19 億ユーロを計上しました。

免責事項

このプレスリリースに記載されている見通しや期待、または将来の予測に関する記述は、既知または未知のリスクと不確実性を含む可能性があります。実際の結果や発展は事業環境の変化により異なる場合があります。エボニック インダストリーズ AG とその系列会社は、このリリースに含まれる見通し、期待、記述に関して、更新の義務を負いません。

<参考資料>

ハラール食品の市場と今後の展開

現在、イスラーム信徒(ムスリム)人口は 16 億人を超え、世界人口の 4 分の 1 を占めると言われています。特に、イスラームを国教とするマレーシアや、世界最大のムスリム人口を擁するインドネシアなどの東南アジア諸国の急速な経済発展により、イスラーム市場への注目が高まっています。

日本においても、「2020 年東京オリンピックの開催」や「和食の世界遺産登録」などもあって、近年、東南アジアからの観光客が急激に増加してきており、イスラーム信徒にとって、ハラール認証を受けた食品は、単に食品衛生上の安全だけでなく、宗教上の点からも安心して食事を摂取することができ、非常に重要とされています。

また、ハラール製品は、食品に限らず、医薬品、化粧品や、シャンプー、歯磨き粉などの日用品などについても需要が高まっており、さらに、最近では、インク・塗料や紙関係などでもハラールな製品が求められるようになってきています。これらの市場のニーズに対応するため、DSL. ジャパンとしては、食品添加物以外の一般工業用の製品についても今後、ハラール認証を取得する予定をしています。

DSL. ジャパン株式会社 概要

本社	〒163-0938 東京都新宿区西新宿2-3-1 新宿モノリス12F	
製造/研究	赤穂工場 〒678-0239 兵庫県赤穂市加里屋1125番地	
設立	2003年8月25日	
資本金	2億500万円	
株主構成	エボニック ジャパン株式会社	51%
	塩野義製薬株式会社	49%
代表者	代表取締役社長 金井 産 (かない ただし)	

シリカの用途

DSL. ジャパンでは、1958年より半世紀以上もの間、湿式シリカ(二酸化珪素=SiO₂)を製造しております。反応条件および後処理工程を変えることで、各品種の特徴ある性質が生まれます。シリカはその高い安全性と物理化学的特徴から、様々な用途に用いられています。

用途例： ビールのろ過助剤、食品添加物・飼料添加物、歯磨剤、合成樹脂、界面活性剤、医薬品添加物、接着剤、断熱材、インクジェット紙、感熱記録紙、消泡剤、塗料・インキ、バッテリーセパレーター、農薬、ゴム・ゴム薬品、シリコーンゴム など。

食品添加物『微粒二酸化ケイ素』について

シリカは、食品添加物規格において、『微粒二酸化ケイ素』という名称で登録されています。

今回、認証された製品は、日本食品衛生法の食品添加物規格に記載された『微粒二酸化ケイ素』で、クリーミーパウダーや粉末スープ、調味料などの粉末食品に1~2%添加することにより、それらの流動性の改善や、固結防止の効果があります。